

## 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

病院長名	佐藤 公治
所在地	〒466-8650 愛知県名古屋市昭和区妙見町2番地の9
交通案内	地下鉄：名城線八事日赤駅下車 2番出口すぐ バス：市バス妙見町行 八事日赤病院停下車



### □ 病院の特徴

当院は、歴代院長が首尾一貫した方針で病院の進むべき方向性を定め、歴史と伝統である救急医療、高度医療、災害救護と国際救援、周産期医療、医療連携、研修医教育などを推進することによって現在の病院にまで発展してきました。

特に“研修医は病院発展の原動力”との考えのもと、研修医教育には最重点を置き研修医教育指導體制の充実を図ってきました。そして、さらなる充実した研修医教育を実現するため、2013年4月から新たに臨床研修部を創設いたしました。

### □ 研修プログラムの特徴

日本赤十字社愛知名古屋第二病院麻酔科専門研修プログラム（研修期間：4年）

専門研修基幹施設である日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院麻酔・集中治療部には約29名の麻酔科常勤医が在籍しています。当院の年間手術件数は約8300件ですが、麻酔科管理麻酔件数は4800件を超え、全身麻酔はすべて麻酔科医が行う体制となっています。専門研修プログラムで経験すべきとされている特殊症例の麻酔を含め、外科系ほぼすべての科の麻酔を経験することができます。ペインクリニック、緩和医療、術後疼痛管理にも力を入れています。当院のICU(general ICU、PICU)は麻酔科医が24時間体制で管理するclosed ICUで、内科系、外科系、小児の重症患者の診療を行っています。年間のICU入室患者数は約1200名で、ほぼ半数は救急外来からの直入です。当院は救急救急センターを有し多くの救急患者を受け入れています。多様な救急疾患や外傷患者の診療を行ううえで、麻酔科医が果たす役割は非常に広範囲です。救急外来での救命処置、ICUでの集中治療、緊急手術の術前・術中・術後管理と、重症患者診療の流れに一貫して関わっています。また、赤十字病院の使命である国内災害救護、DMAT、国際赤十字の医療救援活動にも積極的に麻酔科医を派遣しています。本プログラムでは基幹施設のこのような特性を生かし、周術期の麻酔管理に加え、広く救急・集中治療領域のスキルや国際感覚をも身につけた付加価値の高い麻酔科専門医を育成します。専門研修連携施設である大学病院、小児専門病院では、基幹施設では経験できない特殊な手術の麻酔や多様な小児手術の麻酔、小児病院におけるPICUを経験することができます。



### □ 主な連携施設

あいち小児保健医療総合センター、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院、藤田医科大学病院、名古屋市立大学病院、名古屋大学医学部附属病院、埼玉県立小児医療センター、大阪母子医療センター、独立行政法人地域医療推進機構中京病院、春日井市民病院

### □ メッセージ

第二麻酔・集中治療部長・麻酔科 PG 責任者/麻酔・集中治療部 寺澤 篤

「麻酔・集中治療で経験値をアップ」

私たちは、手術室での麻酔とICUでの治療を担当しています。この両方に携わることができる病院は、実はそれほど多くありません。

当院での麻酔件数は、年間5000件近く。心臓や脳の疾患や帝王切開など、さまざまなオペでの麻酔を経験できますが、専攻医プログラムではさらに連携先の病院で小児麻酔を詳しく学ぶことができます。またICUは救急外来からの入室が多いのが特徴。重症者の診療を中心に行います。全身をくまなく診ることになるため、若いうちに必要な経験が積めるはず。ぜひ、学んでみませんか。

第三麻酔・集中治療部長兼国際医療救援部長 杉本 憲治

「災害救援医療で医師としての力試しを」

当院は国際医療救援活動において、日本を代表するリーディングホスピタルです。私自身も、ネパールや熊本など国内外の被災地で活動しました。救援医療は、医師としての知識・技術・経験を磨くことができる貴重な場。自分の力を見極めたい人はぜひチャレンジを。

第一麻酔・集中治療部長 棚橋 順治

「患者さんとじっくり向き合える仕事」

がん患者さんなどを対象としたペインクリニックも行っているのも当院の特徴のひとつ。重篤者が多く、生死と直面するケースもしばしばありますが、人と人とのつながりを感じることができる、やりがいのある仕事です。若いドクターにも経験してもらいたいと思っています。

### □ 募集要項

・採用予定人数	3人
・給与/月額	3年目 平均約750,000円/月
・当直回数/月	診療科によって異なる
・当直料/回	
・その他	
・応募連絡先	担当者 教育研修管理課 電話番号 052-832-1121 Eメール education@nagoya2.jrc.or.jp